

第9回定例理事会議事録

日時：令和4年11月24日（木） 19：30～21：20

場所：本会会館および Webex によるリモート

《出席理事及び幹事》

【理事】長井博昭、岡崎正史、谷村秀樹、西辻直之、安藤真一郎、立花智子、上谷公之*、松田耕平、中川聡、牧野寛*、池田一郎、片倉修、斉藤淳、小笠原聖子（*はリモート参加）

【監事】木村充、矢島正隆

会長：議長を安藤理事に指名

（1）開会 議長：安藤理事

会議に先立ち新入会員の富田有輝君の紹介があった。

安藤理事により19時30分、第9回理事会の開会が宣言された。安藤理事は定足数の充足を確認の上、議案の審議に移った。

（2）会長挨拶

「こんばんは、先日10月末の8020はお疲れ様でした。区長、二宮課長も大変喜んでいました。その場で『新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金』を港区から歯科医師会の会員に配分してもらう旨の要望書を区長に渡して頂きたいと、連盟の佐藤剛支部長から依頼されておりましたので、佐藤剛支部長から連盟で作成された資料を綱島会長とともにお渡ししました。区長は、オンライン資格確認で赤字になる現状などを大変重く受け止められて、補正予算を組んで港区から補助金を出すことをご提案され、概ね決定しているとのことをご報告を頂きました。また、本日は新年会の件でいくつかご相談があります。今後は12月に慈恵医科大学の武田先生のご講演もありますし、区民向け健康講座もありますので皆様ご協力ください。本日もご協議をよろしくお願いいたします。」と長井会長より挨拶があった。

（3）報告事項

業務執行理事より各業務状況の報告がなされた。事業内容及び担当理事ごとの報告内容詳細は以下の通り。

① 母子学校保健・お口の健康フェスタ・区民まつり：谷村副会長、立花理事

【お口の健康フェスタ】

・令和4年度8020達成者表彰式を10月29日（土）14時より港区立高輪区民センターにて行った。受賞者のうち表彰式参加者は51名中48名で、芝歯科医師会と麻布赤坂歯科医師会より30名が参加した。来場者からはたくさんお礼の言葉を頂いた。

② 成人保健・口腔がん検診：西辻副会長、上谷理事

【成人保健】

- ・11月9日（水）webにて『お口の健診』検討会を開催した。出席は芝歯科医師会から谷村副会長、西辻副会長、安藤専務理事、担当理事。麻布赤坂歯科医師会から萬屋専務理事、岩本理事。学識から尾崎日大教授、平田東京歯科大教授。行政から二宮健康推進課課長、船岡係長、澤田・渡辺係員。
- ・事業所歯科健診（出光ユニテック）を10月3日～14日に行った。受診者は4名。
- ・事業所歯科健診（天辻鋼球製作所）10月の受診者は1名。
- ・事業所歯科健診（SMVJAPAN）10月の受診者は2名。

【口腔がん検診】

- ・10月30日(日)赤坂区民センターにて口腔がん検診ハンズオンセミナーを開催した。
出席は芝歯科医師会から委員・役員(指導員として)7名、受講者11名。麻布赤坂歯科医師会から委員・役員(指導員として)10名、受講者13名。
- ・ハンズオンセミナーの講習部分の動画を公開した。公開期間は11月1日から1月31日まで。
- ・11月3日(木)ういケアみなとでの「がん対策みなと2022」に参加した。出席者は芝歯科医師会から西辻副会長、片倉委員長。麻布赤坂歯科医師会から岩本理事。
- ・11月22日(火)本会会館にて「口腔がん検診」検診票チェックを行った。出席者は片倉委員長、笹川副委員長、松岡委員。
- ・「口腔がん検診」10月の受診者は79件(訪問0件)、精密検査7件だった。昨年同期より76件減だった。

③ 医療福祉・地域医療連携：松田理事

- ・11月1日(月)、第4回港区口腔保健センター運営会議を開催。
本会より、長井会長、岡崎副会長、谷村副会長、西辻副会長、安藤専務理事、松田理事、和田委員が出席。第4回障害者歯科研修会、協力医ポリクリ実習等について協議した。
- ・11月14日(月)、第3回常任委員会を開催。
令和4年度医療福祉・医療連携研修会、第2回障害者歯科研修会等について協議した。

④ 災害医療・医療管理常任委員会：牧野理事

- ・11月15日(火曜日)18時から、虎の門病院にて
令和4年度港区災害医療合同訓練が開催された。15時発災という想定の下、参加者が各自虎の門病院に向かって徒歩にて参集した。参集時、トランシーバー持参の上、途中経過を報告した。本会からは長井会長、谷村担当副会長、牧野担当理事の3名が参加した。慈恵医大・東京DMAT所属の佐藤医師による講演、港区みなと保健所 医療連携担当二宮氏による講演が行われた。また三師会、拠点病院代表によるディスカッション(司会は災害コーディネーター慈恵医大武田教授)が行われ、本会からは「災害時の歯科医師の役割と、芝歯科医師会の取り組み」を紹介した。

⑤ 学術：中川理事

- ・10月27日(木)19時00分より第3回学術講演会を開催した。
申込者は33名であった。

⑥ 広報：谷村副会長、池田理事

- ・特になし

⑦ 総務・会計

【総務】岡崎副会長、斉藤理事、片倉理事

- ・11月11日(金)19時30分より本会会館にて総務・会計常任委員会が開かれた。議題は生活習慣病予防健診について、新年会についてであった。

【会計】斉藤理事

- ・10月27日(木)、11月16日(水)、会館にて会計打ち合わせを行った。

⑧ 保険：小笠原理事

- ・11月7日(月)19時30分から、Web開催にて保険常任委員会を行った。

⑨ その他：西辻副会長

- ・ホームページの進捗状況について。11月16日(水)に行われたホームページ委員会では、作業が少し遅れているとの報告が制作会社よりあったとのこと。今日完成予定でロゴは会員証から拾ったデザインとのこと。12月16日(金)説明会を行う予定。1月には役員全員参加での説明会を行いたい。完成すれば制作会社から管理会社に管理を移行する予定なので、契約書などは後日協議させていただ

きたいと報告があった。

(4) 決議事項

- (1) 新設保育園歯科医の推薦について→賛成過半数で承認
太陽の子芝浦1丁目保育園の担当に野尻貴絵先生を推薦する。
- (2) 学校歯科医会合同研修会のお知らせについて (P.4) →賛成過半数で承認
- (3) すこやかちゃんフッ素塗布事業10・11月分提出用紙について (P.5) →賛成過半数で承認
提出日を12月5日に変更する。
- (4) 『お口の健診』11月分提出用紙について (P.6) →賛成過半数で承認
前期→後期に修正する。
- (5) 事業所歯科健診 (SMV JAPAN) 11月分提出用紙について (P.7) →賛成過半数で承認
- (6) 事業所歯科健診 (天辻剛球製作所) 11月分提出用紙について (P.8) →賛成過半数で承認
- (7) 「口腔がん検診」11月分提出用紙について (P.9,10) →賛成過半数で承認
「社保委員へ提出」→「レターパックで本会まで郵送」に変更
- (8) ハンズオンセミナー動画公開のお知らせについて (P.11) →賛成過半数で承認
11月1日から公開されているもの。
- (9) 口腔がん検診 報告のお願いについて (P.12) →賛成過半数で承認
令和4年に修正する。
- (10) 歯科特殊検診契約書について (承認済) →賛成過半数で承認
- (11) 令和4年度医療福祉・医療連携研修会の講師・日程について (承認済) →賛成過半数で承認
2月15日(水) WEB配信にて実施予定。講師は国際医療福祉大学病院 歯科口腔外科教授岩
渕博史先生
- (12) 救急蘇生・トリアージ講習会のお知らせ再送について (P.13) →賛成過半数で承認
- (13) 新年会について→賛成過半数で承認
 - ・招待客リスト (別紙) 招待しても来ない方もいらっしゃるの、来ていただける方を中心にご招待する。三役で検討する。
 - ・招待状について (P.14-19)
 - ・予算組について (P.20)
 - ・鏡開きについて (P.23)
 - ・会費は振込お支払いいただく。
- (14) 生活習慣病予防健診未受診者への通知について (承認済) (P.24) →賛成過半数で承認
従業員が退職されている場合はどのように取り扱いするかについて牧野理事より質問があった。
斉藤理事からはその場合は仕方ないので読み流していただければ良いという返答があった。
- (15) 令和4年度税務講習会開催について (承認済) →賛成過半数で承認
2月2日(木)に開催する。なるべく多く出席していただきたいと斉藤理事より要望があった。
- (16) 今月の保険便りについて (別紙) →賛成過半数で承認
- (17) 新入会員承認 (1件) (P.25.26) →賛成過半数で承認
富田有輝君
- (18) 前回の理事会にて、日程変更を求められた「医療安全に関する講演会」について (承認済み)
→賛成過半数で承認
日時：令和5年2月28日(火曜日)19時30分からWeb配信(本会会館より)
講師：東京慈恵会医科大学 歯科学講座教授 林勝彦先生

(19) その他

(5) 協議事項

(1) 会計について（西辻理事・斉藤理事）

議事録・署名簿・報告書・会議費などの報告書の提出について。確認したいと西辻副会長より議題が出された。そこで斉藤理事より以下のような説明があった。

「日頃、議事録等会計に協力ありがとうございます。

2年近く事業ができなかったが徐々に復活してきました。もともと知っていたことでも忘れてしまったり、前任から引き継いでいても初めてのことが多いと思います。通常は、個人的に伝えたり、何度お伝えしても同じ場合はこちらで処理してしまうのですが、長井、西辻、木村、矢島、安藤先生に相談し、次期改編もあり、うやむやにしておくより、これまで会計業務に関して事務からの要望を反映させたり、現執行部で決めてあった内容を、ここで具体的に確認したいと思います。

① 予算書

予算書は事業計画に合わせて作っているのが大事です。予算を把握するという事は事業を把握するという事です。予算書は、会計が作ったものでなく、担当理事、担当副会長が考え、それ以外の部分も理事会として承認しているので、担当理事の皆さんが作ったものであります。

予算総会は無くなりましたが、予算は年度末の会務事業研究会で説明し、HPで公開する必要があります。予算書は、公益法人として3月に事業計画と一緒に都に提出する義務があります。そもそも予算として収支相償になるように作っています。都の見解としては、事業の履行が困難で結果的に収支相償にならなかったのは仕方がないが、努力の姿勢が大切ということです。したがって、予算の段階から収支相償にならないのはあり得ないことです。月次報告でも、予算に対して執行率について毎回確認をしています。

あくまで予算で、実際に施行するときは事情が変わる場合もあると思いますが、少なくとも、自分たちで建てた予算なので、予算がどう付いているかは把握してほしい（別紙資料）。詳細な予算書は渡してありますが、日々管理しているのは会計担当理事なので、わからなければ遠慮なく相談していただきたいと思います。

② 報告書、議事録・署名簿

報告書と議事録の振り分けについて（別紙資料）。日付、標題の間違い、回数表示については間違いなくお願いします。記載が枠内からはみ出してしまうと、事務がプリントアウトして保管する際、修正しなければならなくなってしまいますので、枠内に収まる様に記載してください。

③ 講師料

3日ぐらい前までに、基本予算書で講師料を確認して事務長に連絡してください。事務局に現金をおかないようにしているので、事務長がそのつど銀行に新券でおろしに行っていますので。時間に余裕を持って請求してください。領収証には記名していただき、支払調書を講師にお渡しします。初めての講師の場合はマイナンバーをお聞きすることが必要です。

④ 請求書

不明な領収証がばらばらと届くことがありますが、事務とまとめて共有してほしいと思います。そのため見積もりがあれば当然出してほしいと思います。事務長が理事会に出ているので、ある程度把握しているが、他の事務員はわからないので、わかりやすくまとめて請求してほしいと思います。品物が一度に届かない場合や、イベントで請求書が複数ある場合は、まとめて支

払うこともあります。バラバラに支払えば帳簿に仕分けして載るので、最終的に仕分けが変更しなければならぬ場合もあるので確認してから提出してください。

また、理事でなく委員が注文して請求書だけ届く場合は、その委員より届きましたと連絡があればまだよいが、物も連絡も無しに請求書だけ届くことがあります。理事が把握して事務局に報告していただきたいと思います。さらに問題なのが、注文した物も請求書も理事または委員に届く場合ですが、この場合は事務局では一切把握できません。未払いのまま督促状が届く場合もあり、大変困ります。イベントの例は経費をまとめて提出してほしい。例えば資料に、新年会 H11～、レク H17～と記載のある様にしてください。また、イベントによっては折半請求の場合もあるので、イベントの経費が終わったかどうか教えて欲しいと思います。

⑤ 会議費（後席）

現在、基本的には、講師、イベントの手伝いの事務、業者にお支払いするものですが、イベントの場合、例外もあります。一件当たり 6,000 円です。以前は理事が集まるような場合は後席募集して立替負担ないように事前に渡していました。現在ではコロナでそこまでは難しいかもと思います。

イベントでは、予算でボランティアに補助金がついている場合がありますが、会計に相談なく金額を決めてしまった事があり、実際は倍の補助金がついていました。予算がついていても必要ないお金を使う必要はないのですが、ある程度予算に添って執行してもらおうということで、全体の収支額がでているのでお気を付けいただきたいと思います（別紙資料）。予算として組んであるので、まずそれを使うようにしてほしいと思います。ご自分の担当の予算は覚えていて欲しいのですが、忘れてしまったり、わからなければ会計に確認していただきたいと思います。そのように言うと会計理事が会のお金の使い方を指示してきて、自分のお金のように勘違いしてえぼっていると言う人もいらっしゃいますが、会計は、予算に添って支出や使い方を確認する役目もあります。予算書を無視して自由にやるなら、予算も雛形どおりで、月次報告も、領収証の整理や振込は事務がやるので会計理事もいないということになってしまいます。

執行部が変わっても、誰でも会計理事を引き継げるような合理化した会計システムを作ろうと、長井先生、西辻先生の指導の元、事務に協力してもらってやってきました。だいぶ整ってきたと思いますが、役員皆様の協力がなければ成し得ない事ですので。これから半年、ご協力よろしくをお願いします。」

- (2) 新年会について
決議事項にて協議、承認済み。
- (3) 12月17日区民向け健康講座の運営について (P.27,28) (中川理事)
 - ・リーブラに確認したところ、午前中は別団体が使用予定のため 12:45 からしか使えないとのこと。
 - ・定員については 200 人も集まらないと思われるので大丈夫という見解。
 - ・事前にパソコンや機器のテストを行う必要があると立花理事より提言があった。中川理事が確認作業を行う。
- (4) ホームページ説明会について (西辻理事)
 - ・12月16日が第1回説明会、第2回を1月19日(木)に行う。
- (5) 次回の理事会について (斉藤理事)
 - ・忘年会を兼ねる。一人 3,000 円負担する。
- (6) その他

(6) 閉会

以上をもって議案の審議が終了したので、21時20分、議長が閉会を宣言した。

議事録署名人

長 井 博 昭

木 村 充

矢 島 正 隆